

## ねらい

- ビジネス上の諸問題を発見し、効果的な解決策を立案し、確実に実行に移していくための思考能力を強化することを目的とします。
  - 「問題 = 期待の不充足」と捉えた上で、事業や業務における問題を主体的に発見(定義)することの重要性を理解します。
  - 問題解決の基本ステップ(問題の定義→施策の分析→計画の策定)を身に付けます。
  - 各ステップで用いる基本的な思考技法を習得します。

## 研修形式

- 講義 + 個人演習(グループ内・クラス内発表)
  - 講義では、「ビジネスにおける問題」と問題解決の重要性を説明した上で、問題解決の基本ステップと各ステップにおける思考技法について解説します。
  - 個人演習では、各自が自分自身の業務に対して問題を定義した上で、問題解決の施策を実際に立案します。
  - グループ演習における成果はグループ内で共有するとともに、各グループの代表者が全体発表します。

## 研修後の期待される効果

- 自分自身の業務に対する「期待」を意識し、業務における「問題」を主体的に発見する姿勢が身に付きます。
- 問題に解決をもたらす実効性のある施策を立案した上で、周囲からの納得を得るための能力が身に付きます。
- ビジネスにおける汎用的な思考プロセスであるD(定義)A(分析)P(計画)思考が習得できます。

# 問題解決力 研修 プログラム

時間	第1日目		第2日	
	講義	演習	講義	演習
9:00	<p><b>1. ビジネスにおける問題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>問題 = 「期待の不充足」</li> <li>ビジネスにおける問題の諸相 (失敗と低パフォーマンス)</li> <li>問題解決と問題発見 (現状認識、将来予測、将来構想)</li> </ul> <p>■ <b>個人演習</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自身の業務における問題を「期待の不充足」として整理する</li> </ul> <p><b>2. 問題解決とコミュニケーション</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決のための「働きかけ」</li> <li>「働きかけ」の成功要件 (納得性と具体性)</li> <li>論理的納得と心理的納得</li> </ul> <p><b>3. 問題解決のための論理的思考</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>期待から達成目標へ</li> <li>施策と実行計画</li> <li>D (定義) A (分析) P (計画) 思考法</li> <li>論理的思考の基本パターン (拡散と収束、根拠と論拠)</li> </ul> <p><b>4. 目標定義のための論理的思考</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>問題 (プロブレム) と課題 (イシュー)</li> <li>課題系統図による課題の分解</li> <li>課題を絞り込む根拠と論拠</li> </ul>		<p><b>5. 施策分析のための論理的思考</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>方策系統図による施策のリストアップ</li> <li>課題 (対象の特性) → 要因 → 施策</li> <li>要因系統図による要因のリストアップ</li> <li>3種類の要因 (誘発要因、阻害要因、促進要因)</li> <li>因果関係に基づく施策・要因の絞り込み</li> <li>演繹、帰納、類推</li> <li>仮説検証法 (仮説思考)</li> <li>要因の制御可能性</li> </ul> <p>■ <b>グループ演習</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>演習 で定義した最優先課題を解決するための施策をリストアップする</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>施策と成果物</li> <li>制約条件、副作用・副効果の考慮</li> <li>施策の総合評価</li> </ul> <p>■ <b>グループ演習</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>演習 でリストアップした施策に対して総合評価シートを作成し、優劣比較する</li> </ul> <p><b>6. 計画の策定</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>What から How へ</li> <li>WBS (作業分解図)</li> <li>作業ネットワーク図とクリティカルパス</li> <li>マイルストーンスケジュールとガントチャート</li> </ul>	
17:30		<p>■ <b>グループ演習</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>演習 で整理した問題を課題系統図を用いて分解し、最優先課題を定義する</li> </ul>		